

☆今年度（H26年度）本校では、1年間をかけて検討を重ね、学習段階のめやすとして「学習シート」を作成しました☆

今後は、現在吹田支援学校の各学部で行われている授業実践（下記はその一例です）と、今回作成した「学習シート」を関連付けながら、それぞれの指導方法や指導内容の参考にしたり、「学習シート」自体を見直したりしながら実際の授業に役立つものにし、小中高と12年間の一貫した指導体制を築いていくことが目標です。

現在行われている実践①<時計の読み方>

- テレビやパソコンなどのICT教材を利用し、テレビを見ながら手元の小型の時計を実際に1分ずつ動かしたり、生活で使う時刻と同じ時刻を作ったり、その時の時刻を読んだりする。
- 公文の時計とパワーポイントの時計（自作）を使いながら、1分～59分まで一緒に動かし、59分の次はちょうどの時間になることを知る。
- 「授業が始まるのは〇時〇分」や、「給食は〇時〇分」など生活場面との関わりを重視する問題を取り上げる。
- ドリルでの問題プリントにも取り組む。

現在行われている実践②<お金の計算（買い物）>

- 実物のお金を使用し、実際の場面を想定して学習をする。
- 「25円」、「136円」などのいろいろな金額を財布から正確に取り出す。
- 数直線を利用して数の大小を比較し、複数の金額の品物の中から100円で買えるものはどれか、などの学習を行う。
- 5円、50円、500円の区別をつけるため、位わけを重視した学習（位を分けてお金を並べるシートを自作）に取り組む。
- シートでは難しい場合にはあらかじめ位わけされたBOXを作り、それを財布代わりに使用して買い物ごっこを行う。

次頁以降に「学習シート」で取り上げた項目の一覧を、別ファイルにて「学習シート」の一例を挙げています。

「学習シート」項目一覧

1. 学習基礎

- ①感覚統合＜粗大運動＞＜よく見る、聞く＞ . . . (作成中)
- ②視覚—運動スキル＜目と手の協応＞
- ③構成＜形や模様の構成＞
- ④模倣＜動作模倣＞
- ⑤概念形成＜弁別・分類・見本あわせ＞

2. 数学・算数・かず

- ①数詞・数字
- ②計数
- ③大小比較
- ④合成・分解
- ⑤順番・位置・数系列
- ⑥たし算
- ⑦ひき算
- ⑧かけ算
- ⑨わり算
- ⑩形の弁別・形の名称
- ⑪量と測定
- ⑫時間と時刻 ←掲載中！
- ⑬お金の計算（買い物） ←掲載中！
- ⑭買い物 ←掲載中！

3. 国語・ことば

- ①傾聴
- ②ことばの理解と表出
- ③話す（単語から文へ）
- ④話す（コミュニケーション）
- ⑤話す（発声・発語学習）
- ⑥読む
- ⑦書く基礎
- ⑧ひらがなを書く
- ⑨文章・物語の理解（劇遊び） . . . (作成中)